

食と農と暮らしと。あなたをリードするアクティブ・マガジン

かながわ西湘

2025

12

vol.231



花の色彩に心癒す

石田 匡樹さん
報徳／小田原市穴部

ハウス3棟で花と野菜苗などを栽培。パンジー研究会
会員

富士山を望む小田原市穴部地区で花の声を聴きながら四季折々の花などを栽培。「土に触れ、作物を育てると心が癒される」と微笑む石田さん。父は農家の三代目として育ち祖父はミカン、父はナスから花きへと時代に合った作物を栽培。自身は38歳の時に就農し、父の背中を見ながら自己流で技術を習得していききました。「専門的な技術もなく、問題が発生したらその都度対処、解決してきたことが今では大きな自信につながった」と当時の苦労を話しています。平成25年からは青壮年部に加入。JA活動にも積極的に参加しています。また、平成30年からはいち早く農福連携を取り入れ、「自分から相手に向き合うことが丁寧な仕事につながると農福の力を感じています。」

そんな石田さんは「今後はバナナやコーヒー栽培なども挑戦していきたい」と農業を広げ充実させていきたい」と意気込みました。そして、農の力で心身を癒す『農心連携』も考え、農業のもつ力に夢を膨らませています。

自己改革の実践は対話を重視

～組合員の声をJA事業に～

JAの自己改革実践（対話・意思反映）では、8月から中核的な担い手等の戸別訪問を皮切りに新規就農者意見交換会、10月17日には女性部の意見交換会が開かれました。また、11月からは組合員座談会、1月には青壮年部の意見交換会を予定しており、対話運動を通じて組合員との活発な意見交換と情報の共有を行って参ります。



活発な意見が飛び交いました

10月17日に開かれた女性部の意見交換会では、女性理事2人と本部役員8人、JA常勤役員6人

が参加しました。最初に女性部の活動状況を報告したあと、各支部から提出された意見・要望の中から抜粋された営農・購買

関係、加工所等施設の利便性向上、支店との関係強化策、JAが女性部に期待していることなど幅広く意見交換されました。主な意見として「本部役員だけではなく、支部の女性部員とJA役員との意見交換が行えるような場を設けてほしい」、「加工施設の有効な活用方法の検討を」など強い要望がありました。天野組合長からは「部員の皆さまが主体となって活動できるようにJAでサポートしていきたい」と話しました。

フィッシング詐欺・キャッシュカード詐欺にご注意を!!

県内JAでフィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺による被害が多発しています。JAかながわ西湘管内でも4月から9月までで**合計3,180万円以上**の被害が報告されています。

JAを名乗るメールやSNSから「緊急の利用停止」や「個人情報の確認」、「JAネットバンクへのログイン」などはすべて詐欺です。また、警察や警察官から「キャッシュカードの交換」や「カードが悪用されている」などもすべて詐欺です。

『おかしい』と感じたらお近くの支店やATM全国集中監視センター、JAネットバンクヘルプデスクにご相談ください。

【ATM全国集中監視センター】

☎0120(50)9674

※平日（8：30～17：00）は
各支店へご連絡を

【JAネットバンクヘルプデスク】

平日 9：00～21：00

土日祝 9：00～17：00

☎0120(058)098

※緊急時のサービス利用停止は24時間365日受付

☎0465(47)8129

（金融共済部信用課）

理事会だより

～主な議題～

令和7年10月30日

◆地域農業応援プログラム9月末申請状況について

令和7年4月～9月までの申請状況が報告されました。申請内容は、農業機械購入値引助成が149件で1,259千円、有害鳥獣対策の電気柵等購入助成は49件で1,644千円、病害虫駆除対策のスクリミングガイ駆除農薬購入助成は26件で157千円、カメムシ駆除農薬購入助成は143件で1,367千円をそれぞれ助成しました。

◆水稲『にじのきらめき』について

近年の地球温暖化による高温障害が問題となる中、高温耐性に優れ、多収が見込め、食味の良好な品種として、国の研究機構により育成された『にじのきらめき』が神奈川県でも来年より水稲奨励品種として採用される予定の報告がありました。

◆令和7年度仮決算結果について

令和7年度上期（4月1日～9月30日）の事業別実績の他、貸借対照表、及び損益計算書が示され、その内容について承認されました。

ウメの冬季せん定

【せん定のポイント】

- ・11月上旬～12月の芽が膨らむ前にせん定を行います。芽を傷める恐れがあるので、ノコギリせん定は早めにしましょう！
- ・良い果実をならすために緑色の短果枝（5～10cm）が多く着いた枝を多く残します。そのためには、予備枝の確保が大切です。

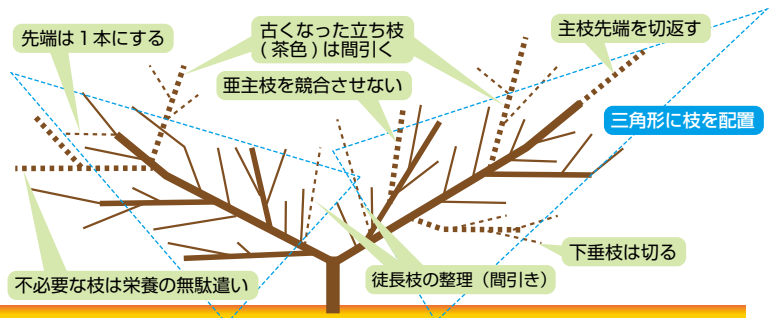
【せん定の手順】

①骨格作り（主枝・亜主枝）

- ・開心自然形・低樹高とし、目通りの収穫しやすい場所を多くします。
※主枝は一樹に3本を目安にします。亜主枝は必要に応じて配置しましょう。
- ・主枝・亜主枝をせん定します。
※骨格（主枝・亜主枝）を明確にし、働く枝（結果枝）を多くします。また、採光・作業性を低下させる「内向枝・平枝・くるま枝・逆行枝」を整理し、樹の骨格に近い位置に若い枝を配置できるよう切り戻しましょう。

②結果部分の整理

- ・短果枝の多くついた枝を中心に残します。
- ・古い枝を更新します。着果させた結果枝は2年以内で更新するのが理想的。長くても3～4年です。木肌の色が茶色になったら更新しましょう。
- ・強く伸びている徒長枝（緑の枝）を取り除きます。幹の横から発生している1年枝は、予備枝として50cm程度の間隔で残しましょう。
- ・肥大の悪い下垂枝（後述）、枯れ枝を取り除きます。



ウメのせん定動画はこちらから→



真壁一夫さん(下中)栄光に輝く ～玉葱立毛品評会褒賞授与式～

令和7年度玉葱立毛品評会褒賞授与式が10月9日、下中集出荷場で開かれました。品評会は今年の4月に実施し、審査の結果、真壁一夫さんがかながわ西湘農業協同組合長賞・県西地域県政総合センター所長賞に輝きました。また、今年度の優良出荷者として小澤照良さんにJ A全農青果センター神奈川センター場長賞が贈られました。

(敬称略)

褒賞者

かながわ西湘農業協同組合長賞	真壁 一夫
県西地域県政総合センター所長賞	
小田原市長賞	小澤 一幸
全国農業協同組合連合会 神奈川県本部運営委員会長賞	加藤 靖司
かながわ西湘農協玉葱生産部会長賞	小澤 秀章

優良出荷者褒賞

J A全農青果センター 神奈川センター場長賞	小澤 照良
---------------------------	-------



表彰状と記念品を受け取る
真壁さん㊟

定年帰農者等を対象にしたキウイフルーツ休日講習会

【開催日時】 令和8年1月17日(土) 10時より

【場 所】 J Aかながわ西湘 福沢総合選果場 周辺ほ場

【集 合】 J Aかながわ西湘 福沢総合選果場(南足柄市怒田1332)

【内 容】 ① キウイフルーツの栽培管理・せん定
② 病虫害防除について
③ その他

【対 象 者】 J A共販を中心とした出荷販売を目的とし農業を始める方や後継者、
定年帰農の方（先着30名）

【講 師】 J Aかながわ西湘 営農部職員

【申込期日】 令和7年12月22日(月)

【申込み・問い合わせ】 J Aかながわ西湘 営農部営農指導課 ☎0465(46)6950 平日8:30～17:00

※雨天の場合は現地にて資料説明のみとなります。

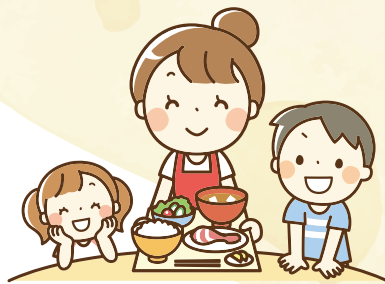
※講習会は申込制となっておりますので、当日参加はできません。(当日の欠席連絡は不要です)

※上記電話番号は平日のみとなります。(当日も繋がりません) また、福沢総合選果場へのお電話は対応できませんので、お控えください。



子ども食堂は、市民ボランティアなどが主体となって家庭や学校以外でも子どもたちが安心して過ごせる場所と食事を提供する場です。さらに地域住民との交流が生まれる所でもあります。

J Aでは、朝ドレファ〜ミ♪出荷者の協力をいただき、管内の子ども食堂などへ農畜産物を提供しています。また10月1日からは『子ども食堂応援定期貯金』の取り扱いも始まりました。今月号は朝ドレファ〜ミ♪の出荷者やJ Aが協力している活動を紹介します。



朝ドレファ〜ミ♪出荷者の善意が子どもたちへ

朝ドレファ〜ミ♪出荷者の協力のもと、農畜産物を子ども食堂や社会福祉協議会など各団体へ提供しています。

朝ドレファ〜ミ♪出荷者からの野菜



お結びころりん

上府中地区まちづくり委員会が行っている子どもの居場所づくり事業の『お結びころりん』は、子どもを中心に誰もが安心して過ごせる場所を目指し、千代公民館で月1回開いています。子どもは無料ですが、大人は500円で利用できます。子どもが遊ぶスペースもあり、自由に過ごすことができます。



朝ドレファ〜ミ♪出荷者⑥より食材の提供を受ける『お結びころりん』

かもすたごはん

民生委員の活動で知り合った鴨宮地域の仲間が、子どもと地域のつながりをつくり、地域を元気にしようと、月1回、鴨宮駅北口商店街内の『かもすた』で開いている『かもすたごはん』。子どもはもちろん大人も気軽に寄れる新しい交流の場になっています。子どもは無料、大人は500円で利用できます。



朝ドレファ〜ミ♪出荷者⑥に協力を呼びかける『かもすたごはん』

からたちハウス

学校でもない、家でもない、子どもたちのもう一つの居場所『からたちハウス』は、元教諭を中心に毎週金曜日、板橋公民館で活動しています。勉強はもちろんスタッフの特技を生かし、一緒に工作したり、遊んだりしながら子どもたちを見守り、食事もしています。地域の大人と子どもの温かい交流が生まれています。

みんなで食べるとおいしいね



特集 子ども食堂を支える — 協同の力 —

子ども会食会

夏休みや冬休みなどでも子どもたちに栄養バランスがとれた食事と居場所を提供しようと松田町社会福祉協議会が開いています。地域ボランティア手作りの食事や大学生と立花学園高校の生徒による学習支援、レクリエーションなどもあり、異なる年齢の子どもたちが楽しい時間を過ごしています。



『子ども会食会』のおいしいご飯にみんな笑顔

みなみのお福分け

『みなみのお福分け』は、南足柄市社会福祉協議会の食料支援事業。同社協に寄せられた食品などを必要とされている方に手渡しています。おすそ分けの気持ち、困った時はお互いさまの気持ちが人と人のつながりを生み、地域を支えています。年に2回開催しています。



福の気持ちをおすそ分け

施設の子どもたちにお米を寄贈

J Aでは、施設で暮らしている子どもたちに地場産のお米『はるみ』を食べてもらおうと、管内の児童養護施設や障がい者福祉施設に届けています。今年も、採れたての『新米』を管内の7施設に合計210kgを寄贈しました。



天野組合長より『ゆりかご園』㊤、『恵明学園』㊦に贈呈しました

『子ども食堂応援定期貯金』のご案内

『子どもの居場所』の活動を支援するため、お預け入れいただいた定期貯金総額の0.01%（最高50万円）分の管内農産物を、『特定非営利活動法人 神奈川こども食堂・地域食堂ネットワーク』を通じて管内2市8町の子ども食堂へ寄付します。新規預入資金30万円以上、預入期間6か月の自動継続で、適用金利は年1.0%です。

※寄付は当J Aが負担するため、お客さまのご負担はありません。

取扱期間 12月30日（火）まで

詳しくはこちら→



ハロウィンを楽しもう

〜久野支店の廣川さんが制作〜

トリックオアトリート!! 「お菓子をくれないといたずらするよ」の合言葉で悪霊を払い、秋の収穫を祝うお祭りの『ハロウィン』。小田原市荻窪の廣川明子さんは、毎年ジャックオーランタンを作り、今年は3個を制作。10月30日の夜にはランタンにろうそくの火が灯され『ハロウィン』を近所の人と楽しみました。ハロウィンのあと、ジャックオーランタンは久野支店に飾られ、訪れた人の目を楽しませていました。



出来上がったジャックオーランタン



ランタンの絵柄を彫る廣川さん

足柄茶の『お抹茶クグロフ』発売

〜3者の若手職員チームが開発〜



新発売のお抹茶クグロフ

山崎製パン(株)、小田原市、J Aかながわ西湘が連携し、11月に発売した『お抹茶クグロフ(足柄茶入りクリーム)』。ふわふわの抹茶スポンジケーキにサクサクのクッキー生地を重ね、中には足柄茶入りクリームが入っています。違う食感を楽しみながら、足柄茶の味わいが楽しめる逸品に仕上がりに、話題を集めていました。

この商品は、小田原市の特産品を使用した3者連携による地元応援商品の第4弾で、栽培が始まり100周年を迎えた足柄茶を盛り上げようと3者の若手職員チームが開発しました。

今後も同プロジェクトチームでは、特産品を使った商品を開発し、地域を盛り上げていく考えです。

どうしたら玄米になるの?

〜千代小4年生が米作りを学ぶ〜

小田原市立千代小学校の4年生は、米作りについて学ぼうと、地元農家の指導を受けながら、学校の『ぼたる田』で米の栽培に取り組んでいます。

10月22日には粃すりを体験。当日は、小田原市高田の秋澤泰治さんから、粃すり機の中で粃殻がむけて玄米になる仕組みや、選別される様子を教わりました。また、ふるいで選別する作業や昔ながらの石臼を使った粃すりも体験。成田支店も協力しました。児童は「石臼を回すのは面白かったけど、力が必要で昔の作業は大変だったと思った。機械は粃をむくのが早くてすごい」と目を丸くしていました。



秋澤さんらからふるいによる選別作業を学ぶ児童たち

大っきいおイモ見つけた

〜南足柄保育園児が芋掘り〜

11月5日、南足柄市向田の遠藤義邦さんの畑で南足柄保育園のさくら組の園児26人がサツマイモ掘りを体験しました。当日は南足柄支店も協力。土の中から大きなイモを見つけるたびに歓声を上げていました。

収穫したイモは、園児たちで洗い、皮をむき大学イモやスイートポテトにして味わいました。遠藤さんは「今年は猛暑で栽培が大変だったけど子どもたちの楽しむ顔に報われた」と話しました。



子どもの笑顔に微笑む遠藤さん㊟



支店長も園児と一緒に

温暖化を逆手にアボカド栽培！

〜湯河原中央支店の竹原さん〜

温暖化への適応策として、アボカド栽培に挑戦している湯河原町鍛冶屋の竹原知紀さんが今年、アボカドを初収穫しました。竹原さんは就農した5年前よりアボカドを育て始め、現在は約30aで40本を栽培。昨年は実をつけましたが、ほとんど落果してしまい、唯一残った果実も裂果してしまいました。今年は順調に生育。こぶしよりも大きな実が20〜30個ほど実りました。竹原さんは「まだ数が少なく、本格的な販売はできないが、来年は皆さんにうれしいアボカドをお届けしたい。栽培する仲間も増えそううれしい」と笑顔を見せました。



丸々実ったアボカドにニッコリ竹原さん

ありがとう11周年

〜ハルネ店で感謝フェア〜

朝ドラファ〜ミハルネ店は、11月7日・8日に『ハルネ11周年感謝フェア』を開き、2日間で約3,800人が来店しました。ハルネ店は平成26年11月、小田原地下街HARUNE小田原の開業とともに、オープンしました。当日は、日頃の感謝を込めて、レジにて表示価格より10%割引するとともにLINE来店ポイント※を5ポイントプレゼント。多くの買い物客で賑わっていました。市内より訪れた女性は「作り手の顔がわかり安心。これからも新鮮で安全安心な農作物をお願いします」と期待を寄せました。

※『朝ドラファ〜ミハルネ店』を友達登録し、来店時にQRコードを読み込むと1ポイント付与され、20ポイントたまると5%割引クーポンがもらえる仕組み



買物客で賑わうハルネ店

インフォメーション

ひとりの笑顔😊 みんなの笑顔😊😊 に スマイルボランティア運動にご協力ください

スマイルボランティア運動は、各家庭より以下の対象品目を回収し、社協やNPO法人を通じて高齢者施設や支援が必要な家庭などに配布する地域貢献活動とSDGsを合わせた取り組みです。ぜひとも皆さまのご協力をお願いします。

運動期間：令和7年12月8日(月)～令和8年1月9日(金) 各支店窓口へご持参ください

対象品目：①雑巾と未使用のハンドタオル・フェイスタオル・バスタオル

※使用済みのタオルは雑巾にさせていただくようご協力をお願いします

②未開封で常温保存ができ、賞味(消費)期限が2026年3月以降の食品

※レトルト食品、缶詰、乾麺、インスタント食品、菓子、飲料、調味料、コメ(玄米を含む)など

※アルコール類(酒、みりんなど)は回収できません



お問合せ先：組織企画部 組織広報課 ☎ 0465(47)8183

令和7年度 年末年始の業務案内

営業店舗	営業日
J A本店・支店	・12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 ・1月5日(月)より通常営業
宮農経済センター (中井・山北支店の宮農経済窓口を含む)	・12月30日(火)の営業は13:00まで ・12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 ・1月5日(月)より通常営業
グリーンセンター	
朝ドレファ～ミ♪成田店	・12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 ・1月5日(月)より通常営業(9:30～16:00)
朝ドレファ～ミ♪ハルネ店	・12月31日(水)10:00～19:00まで営業 ・1月1日(木)休業 ・1月2日(金)より営業 (2日(金)・3日(土)は10:00～19:00まで営業) 1月4日(日)より通常営業(10:00～20:00)
ローンセンター	・12月27日(土)～1月4日(日)まで休業
J Aかながわ西湘不動産(株)	・1月5日(月)より通常営業
J Aかながわ西湘葬祭(株)	・年中無休 電話 0465(82)8880 FAX 0465(82)8881
J Aかながわ西湘エネルギー(株) 本店	・12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 ・1月5日(月)より通常営業 ※緊急連絡先：J A-LPG集中監視センター 0120(182)571 (プロパンガス関係のみ)
ガソリンスタンド (成田・山北・福沢)	・各給油所 12月31日(水)8:00～17:00まで営業 1月4日(日)より通常営業(山北給油所は1月5日(月)より) ・成田給油所 1月1日(木)休業 1月2日(金)～3日(土)8:00～17:00まで営業 ・山北給油所 1月1日(木)～4日(日)まで休業 ・福沢給油所 1月1日(木)～3日(土)まで休業
(株)神奈川県農協茶業センター	・事務所 12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 1月5日(月)より通常営業 ・直売所 12月31日(水)～1月4日(日)まで休業 1月5日(月)より通常営業
全農西部農機・自動車センター	・12月27日(土)～1月4日(日)まで休業 ・1月5日(月)より通常営業

A T Mは休まず稼働します 時間 8:00～21:00

JA ss アルバイトスタッフ募集

仕事内容：燃油配送・各給油所スタンド

給与：時給1,225円～(経験により優遇) 職員登用制度有り

待遇：交通費、危険物手当、時間外手当、土日手当、制服支給

勤務地：開成町・小田原市・南足柄市・山北町

勤務時間：6:30～22:00(実働7.5h)

お問合わせ先：☎0465(83)7000 担当 露木

お詫びと訂正

令和7年10月20日発行のかながわ西湘11月号(NO.230)で誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。
P1「里山ソバで地域再生を」 誤 8a栽培しています → 正 80a栽培しています

JAかながわ西湘

J Aかながわ西湘は2025年国際協同組合年
(IYC2025)に賛同しています



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます



JAかながわ西湘

本店 〒250-0874 神奈川県小田原市鴨宮627番地
TEL:0465(47)8125

●かながわ西湘12月号(vol.231)令和7年11月20日(毎月20日発行)
●発行/かながわ西湘農業協同組合 ●発行責任者/石塚祐一
●編集/組織企画部組織広報課

J Aかながわ西湘ホームページ▶<https://ja-kanasei.or.jp/> かながわ西湘 🔍

